# 音声と文字（2）

## 音の高さ・強さ

発音するときに音の高さや強さが変わると、言葉の意味が変わったり、言葉が強調されたりする。

・**アクセント**…一つの言葉の中での音の高低。
同じ音の言葉でも、アクセントが違(ちが)うと意味が異なることがある。また、同じ言葉でも、方言によってアクセントが異なることもある。

（例・東京でのアクセント）

雨　あ　め

飴　あ　め

・**イントネーション**…文などの言葉のまとまり全体での音の上がり下がりの調子（抑揚(よくよう)）。
文末を上げて発音することで問いかけを表すことができる。

（文末を下げて）「今、忙(いそが)しい。」
（文末を上げて）「今、忙しい？」

・**プロミネンス**…文中のある言葉を強調して発音する。

（「九時」を強調するとき）「ここに**九時に**来てください。」
（「ここ」を強調するとき）「**ここに**九時に来てください。」

## 日本語の文字

日本語はおもに、仮名(かな)と漢字を組み合わせた**漢字仮名交じり文**で書き表される。

・**漢字**
漢字は中国で生まれた文字で、一文字が意味と音を表す。日本に漢字が伝えられると、漢字の読みを借りて日本語を表すようになった。これを**万葉仮名(まんようがな)**という。

（例）可良己呂武　須宗尓等里都伎　奈苦古良乎
からころむ　すそにとりつき　なくこらを

・**カタカナ**（片仮名）
漢字の一部分を使って、音を表すようになったもの。

（例）阿→ア

・**ひらがな**（平仮名）
漢字の行書や草書をもとに、音を表すようになったもの。

（例）安→あ

## 文字の種類

文字は、表音文字や表意文字などに分けられる。

・**表音文字**…音のみを表す文字。意味は表さない。

（例）a・ア・あ

・**表意文字**…意味を表す文字。

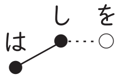
（例）花

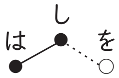
漢字は、一文字が一つの語を表すので、**表語文字**ともいう。

## 確認テスト

**(1)** 次の――線部について、共通語でのアクセントは**ア**と**イ**のどちらか。それぞれ選びなさい。

① 橋を渡る。　② 端を通る。

**ア**



**イ**



①（　）　②（　）

**(2)** 次は万葉仮名の例である。それぞれの読みをひらがなで答えなさい。

① 波流（　）　② 也麻（　）

③ 波奈（　）　④ 止利（　）

**(3)** 次の漢字がもととなってできたカタカナをそれぞれ答えなさい。

① 伊（　）　② 宇（　）

③ 止（　）　④ 比（　）

**(4)** 次の漢字がもととなってできたひらがなをそれぞれ答えなさい。

① 以（　）　② 寸（　）

③ 礼（　）　④ 末（　）

**(5)** 次の中から、表意文字（表語文字）を用いた表記を選びなさい。

**ア** 文字　**イ** moji　**ウ** モジ　**エ** もじ

（　）